



社員・シャインな職場訪問記 45



令和2年度「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」の「総合表彰」を受賞された関西電力送配電株式会社奈良支社様を訪ね、総務部のチーフマネージャー・田中宏様や、リーダー・佐藤優輝様、井上敦司様に、具体的な取り組み内容についてお話をうかがいました。



関西電力送配電株式会社 奈良支社

事業内容：送配電事業

所在地：奈良市大森町48

TEL：0742-27-8916

URL：<https://www.kansai-td.co.jp>

男性社員が9割の社内で性別に関係なく働きやすい職場づくりを

当社は昨年4月に関西電力から分社したばかりですが、「働きやすい職場づくり」については、関西電力グループの「性別や年齢等の属性やライフイベントに関わらず、誰もが能力を最大限発揮できる働き方の実現と職場風土の醸成を目指す」という方針を継承しています。全ての従業員が働きがいを感じながら活躍できる状態を目指し、それぞれのニーズに合わせた働き方ができるような仕組み作りや環境整備、職場理解に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

また、ハラスメントを含むコンプライアンス教育として、年に4回の職場ディスカッションを実施しています。

男性社員の育休取得を積極的に推進 育児短時間勤務制度の利用も活発に

育児支援についても女性はもちろん、男性の育児休職取得も積極的に推進しており、2016年から育児休職の7日間を有給としました。「おとんとんねん、育児応援7D (days)」というキャッチフレーズを掲げ、育児休職を取得した男性社員の体験談を

社内ポータルで掲載するなどして理解を深めたところ、男性社員の育児休職の取得率が格段に向上しています。また、育児短時間勤務制度も男女を問わず利用できるようになっており、多くの社員が利用しています。

さらに、育児や介護、配偶者の転勤などで一度は退職を余儀なくされた社員の再雇用も実施しています。

一人ひとりの多様な働き方をさまざまな勤務制度の充実で支援

当社では「一人ひとりの『ちがい』を尊重し、多様な価値観や発想を組織の力にすることで新たな価値が創造される、競争力のある企業グループを実現する」という目標のもと、各自のライフスタイルにあわせた自由に柔軟な働き方を支援しようと、昨年7月から従来の10時から15時というコアタイムをなくした「スーパーフレックス勤務制度」を導入しました。また、これまで育児や介護、療養、治療といった一定の条件下で許可していたテレワークも、今回の新型コロナウイルス感染症対策を機に、条件を撤廃しています。

こうした働きやすい勤務制度を構築することで労働生産性の向上、ひいては総労働時間の減少につながり、社員のプライベートの充実にもつながるものと考えています。

